



4/1 Hirado City Photo News 「ゼロカーボンシティひらど」へ



定例記者懇談会において、「ゼロカーボンシティひらど」を表明しました。長崎県内では初、九州では6番目の表明となります。

平戸市は、平成26年9月に「CO2排出ゼロ都市」宣言を行い、2016年度(平成28年度)3月に「平戸市CO2排出ゼロ都市推進基本計画」を策定。再生可能エネルギーの推進など、さまざまな取り組みを実践し、令和5年度までに目標の達成が確定的となっており、さらなるCO2削減に取り組むことを改めて決意しました。

3/31 Hirado City Photo News 没後400周年に蘇る三浦按針



平戸市役所市長室において、三浦按針(ウイリアム・アダムス)の生涯を描いた作品「按針と家康」の本が寄贈されました。

当日は、作者である和田隆さんが市役所を訪れ、市長に三浦按針が徳川家康の外交顧問として活動する中で本国への家族への思いや、航海者として平戸の地で活躍したことなど、本作のあらすじや作際の思いなどを話しました。

今年は、三浦按針没後400年の記念の年であり、市内各地でもさまざまな催しが予定されています。

3/27 Hirado City Photo News 食品ロスにも貢献する新商品



平戸市役所3階応接室において、令和元年度6次産業化推進事業の取り組みで平戸の地場産品を活用した新商品の完成報告会が行われました。今回の新商品は、平戸さくら水産がウチワエビを使った酢・油・塩、農事組合法人ひらど新鮮市場が平戸とらぶぐのコンフィ(プレーン・バジル・中華)、平戸アジのオイル漬け、ブリませご飯の素です。

報告会には、両事業所の代表者なども参加。試食した市長は「両事業に敬意を表すとともに今後も行政として支援していきたい」と述べました。

3/24 Hirado City Photo News 平戸幼稚園が115年の歴史に幕



平戸幼稚園で閉園式が行われ、保護者や在園児など約50人が別れを惜しみました。平戸幼稚園は1905年、平戸婦人会附属幼稚園として設立され、13年に現在の園名に改称されました。北部地区を中心に幼児期の教育を推進してきましたが、在園児の急激な減少により、3月31日をもって、115年の歴史に幕を下ろしました。

閉園式では、園児がお世話をしていたカメや友達と遊んだ砂場など幼稚園での思い出を感謝状にして読み上げました。

4/15 Hirado City Photo News 長年の功績を讃えて



令和元年度民生委員・児童委員に対する厚生労働大臣特別表彰の伝達式が行われ、久保孝司さん、豊嶋信子さん、大石弘枝さんに黒田市長から表彰状と記念品が授与されました。

これは、民生委員・児童委員として長年にわたり職務に励まれ、功績が顕著であると認められる人を表彰するものです。

受賞者を代表して久保さんは「このような賞をいただき光栄です。今後も近所の皆さんの話し相手として地域に貢献していきたい」と喜びを述べました。

4/4 Hirado City Photo News 中瀬草原が新たなスタート



かねてよりリニューアルに向けた整備が進められていた「中瀬草原キャンプ場」の開場式が行われました。Park-PFI事業を活用した公園の整備は長崎県内では初で、公園全体の管理・運営を行うことは全国でも初の取り組みとなります。

管理事業者の(株)中瀬草原キャンプ場の白石社長は開場式で「地元の人たちが維持してきた草原と景色を守り、地元の人たちが集える場所にしていきたい。スノーピークなどと連携し市外への情報発信も行っていきたい」と話しました。

3/29 Hirado City Photo News 生月町中央公民館が移転

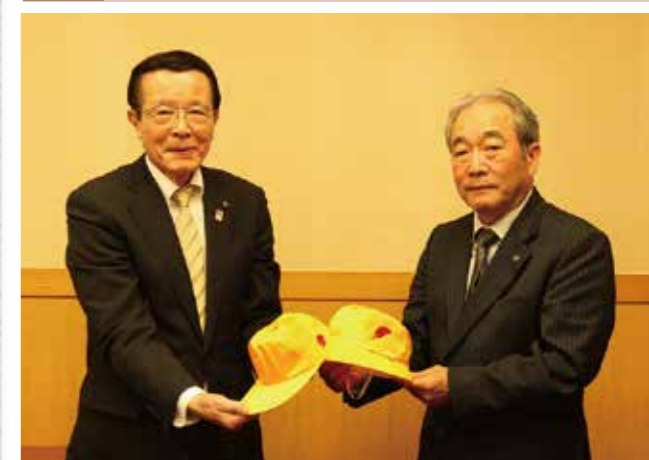


生月町中央公民館が生月支所2・3階に移転し、4月から供用が開始されることに伴い、オープニングセレモニーと内覧会が行われました。

オープニングセレモニーでは、市長や地元の小学生らによるテープカットが行われたのち、3階ホールで生月勇魚捕唄保存会による勇魚捕唄や生月地区のコーラスグループ「メリーママ」による歌が披露されました。

その後、出席者は会議室や和室、音楽室、調理室など新しくなった施設を見て回りました。

3/27 Hirado City Photo News 新1年生の安全を願って



平戸市社会福祉協議会の黒崎洋介会長らが教育委員会(田平支所2階)を訪れ、この春に市内の小学校に入学した児童が着用する黄色の安全帽197個を寄贈しました。帽子の寄贈は平成25年4月から毎年行われており、今年で8回目になります。

黒崎会長は「児童の皆さんが安心・安全で事故無く登下校できる事を願っています」と話し、受け取った小川教育長は「毎年のご協力に感謝いたします。子どもたちの健やかな成長に活用させていただきます」と述べました。